

■建物エリアの検証

参考資料1

No.1-10:ほんごうパークフェス来場者への意向把握

No	グループ属性	①建物の屋内で何がしたいか		②半屋外のスペースで何がしたいか？			③その他(公園全体への意見)
		したいこと	その空間の大きさ (使う人数等の想定)	したいこと	その空間の大きさ (使う人数等の想定)	天井の高さ	
1	・30代の親子 ・息子さんはバドミントン教室	・子どもが外で遊んでいるのを見ながら、親だけでおしゃべり ・子どもは半屋外で遊び、親は室内の休憩スペース	・2～3家族くらいでくつろげる	・(火が大丈夫なら)BBQ ・バスケ(家の近くの公園でも子どもが遊んでいる ・サッカー(ボールが外に出ない工夫は必要) ・バドミントン	・(白線のエリア)で充分	・バドミントンができる高さ(ハネの感じだと4mぐらい?)	
2	・70代の女性2人組 ・健康のための体操や絵手紙等をするサークルに入っている	・(入っている)サークルの活動施設として使えるよい	・サークルの15人ぐらいで絵手紙等ワークショップができるスペース ・その木製デッキ程度の広さ(→45㎡程度)	・夏に休憩できる	・(白線のエリアで)広さは充分	・高さは、4～5mぐらい	・屋外に、屋根はかからなくても、デッキだけでもあるとくつろげる ・その上で、大きなオーニング日よけで、暑い日には日よけを出すなど ・木の下にベンチがあるとよい
3	・30代の子どもづれ家族	・子どもの屋内遊び場	・できれば、めごぷらざぐらい ・せめて子供がドッチボールができるぐらい	・遊びでフットサルができるとよい	・(白線のエリアで)充分	・棒の高さ(6m)ちょうどよい	
4	・50代と80代の親子(女性) ・(80代女性)「あがらんしょ／ひだまり」さんのグループに参加	・みんなで脳トレや工作 ・子どもと一緒に運動ができる	・工作などなどは小学校の教室ぐらいの広さ ・子ども運動は、ドッチボールができるぐらい	・雨の日に芋煮ができるとよい	・もう少し広い方がよい	・5mぐらいで充分	・(実施計画の図のような)公園になるとよい ・起伏のある場所があるとよい ・二宮金次郎がなくなるのはかわいそう
5	・60代と40代の親子(女性)+孫 ・(60代女性)運動教室に入っている	・(入っているグループで)ミーティング	・20人ぐらいミーティングができる広さ→学校の教室ぐらい	・バドミントン等の遊び	・(白線のエリアでは)ちょっと狭い。倍ぐらいの広さ	・5～6mぐらいでちょうどよい	・猪苗代のカメリーナは、日陰がないので日陰が欲しい ・持参のテントが上げられる場所があると良い ・じゃぶじゃぶ池では、地面から直接出る噴水等もあるとよい ・大きな滑り台やドーム状のトランポリン等もあるとよい
6	・40代(男性) ・ジムに通っている	・テレワーク(WiFi設備と机がある)	・プレハブの5倍ぐらいの広さ→約80㎡	・カフェ(お茶を飲んで休憩) ・3×3等の気軽なスポーツ	・(白線エリアの)1.5倍ぐらい	・ちょうどよい	・跡地外周に歩道兼ウォーキングやランニングできるスペース。段差や足に負担のかからない様に舗装。町内の道が狭いので安全に体を動かせるスペース。
7	・20～30代の夫婦(子供連れ) ・町外在住	・子どもの屋内遊び場	・バスケの3×3ができる広さ	・子どもが遊んでいるのを見守る感じ	・(白線エリアの)1.5～2倍ぐらい	・もっと低くてもよい(4～5m)	・じゃぶじゃぶ池にかかる日よけがあるとよい
8	・20代男性 ・町内在住	・カフェ ・(少なくとも)ドッチボールができるぐらいの体育館	・(できれば)大きな体育館	・使い方は、バドミントンや3×3ができるイメージ	・(白線エリアより)もうちょっと大きいくらい	・棒の高さ(6m)で充分	・(以前やっていた)本郷地区の文化祭ができるとよい。 ・せと市は、ここが整備されたら、どこでやるのだろうか？
9	・12歳(男性) ・情報科学部	・友達とおしゃべりしたりカードゲームしたり携帯ゲーム(スイッチ)したり	・友達と10人ぐらいで遊べる広さ→学校の教室ぐらいの広さ	・鬼ごっこ ・バスケ(ゴールのみ) ・バドミントン	・バスケのゴールが2つあって遊べる ・(白線エリアの)2倍ぐらい	・棒の高さ(6m)でちょうどよい(ドッジボールをするのに必要)	・柳津町のラッキー公園にあるような複合遊具があるとよい(ポケモンのキャラクター) ※参考: https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/infra/lucky- yanaizumachi.html
10	・高校生(女性) ・テニス部/合唱部	・友達と遊びたい ・部活動でもミーティング等に使えればよい	・2～4人ぐらいで遊ぶ(教室の半分ぐらい) ・(ミーティング等)教室ぐらい	・テニス ・バドミントン ・ゆっくりできるテラスがあるとよい	・	・天井の高さは、6mはいらない5mくらい	・カフェが欲しい ・放課後は、(会津若松の)ドン・キホーテやカラオケ、ボーリングなどで遊んでいる

No.11-14:利用候補者の意向把握)

No	グループ属性	①建物の屋内で何がしたいか		②半屋外のスペースで何がしたいか？（			③その他（公園全体への意見）
		したいこと	その空間の大きさ （使う人数等の想定）	したいこと	その空間の大きさ （使う人数等の想定）	天井の高さ	
11	・木工ワークショップ運営者	・生涯学習センターでできないこと ・木工できる＝汚せる場所、外に行きやすい（外作業にいきやすい）、 ・防災機能、備蓄はどれくらい必要か	・ミーティングルームに 100 m ² は広すぎる（ハード整備に懐疑的な方もある） ・ワークショップルームは半屋外と連携する配置が良い	・外遊び（雪、泥）できて、あったかい場所の横で、車も泊れて、汚れたら着替えができる場所があるのが魅力			・遊具事例：八山田公園（高低差を利用した大きなすべり台）メンテナンスフリー ・維持管理面から、断熱性能は重要。建物は省エネ設備により、断熱性能をあげて、冷暖房を使いやすくすると良い ・厳冬期に、晴れていれば電気を生み出せるような施設＝ガラス張りではなく、日差しを活用できる 事例：南会津 きとね
12	・マルシェ運営者	・利益をとっても使える施設（生涯学習センターは不可） ・レンタルキッチン（収益事業でも OK であれば利用したい方は結構多い） ・キッチンは冬イベントに有効（バレンタインイベント等） ・たき火台×防災		・キッチンカーが入っていい場所の確保 ・シャワールーム（外からも中からも入れる）	（以下、キッチンカーに必要な空間、設備） ・きもちのいい空間 ・水道 ・外部コンセント（発電機は持参するが）→キャンプ場のテントサイトの電源のように園内にいくつか ・排水不要		・本郷第二体育館：バスケ、陶芸教室（クラブ衆） ・事例：若松の AicT の多目的ホールは、マルシェ（収益事業）ができる！
13	・小学生の放課後活動事務局	・子どもは動き回る。 ・大きな声を出す ・思いっきり汚す（工作等） ・荷物置きや準備をするためのスペースが必要 ・親が待機する場所も必要	・40 名の子どもが動き回るので、50 m ² では狭く、100 m ² あると良い ・時間で区切れれば小さい子と大きい子で住み分け可能	・長時間ここで遊ぶ（13 時半～17 時頃）場合がある	・屋内や屋外を行ったり来たりできると良い		・生涯学習センターは座学が中心 ・現在 GO 郷寺子屋（GO 寺）は 40 名が参加。年間 25 回（長期休暇を除くと週1）活動。活動場所は自由。 ・活動時間は通常 15 時半頃からだが、学校の都合による早帰り（13 時半）も結構ある
14	・高齢者の生きがい活動主宰	・自分たちで料理して食べられる場所 ・こども食堂 ・軽食がとれる（自販機でも良い、安い）					・生涯学習センターでは研修室等での食事不可 ・第二体育館は調理して食べる場所がある。一方で、バスケなど激しい運動ができない。 ・和室は不要 ・運営にはボランティアをうまく活用してほしい。 ・跡地の週間カレンダーを作ると良い。
15	・ヨガ教室主宰	・ヨガの定期レッスン ・収益事業も可にもらえる、フリーランスで活動している人が利用できるのありがたい。	・ひとり当たり、1 畳程度使用。部屋の広さに応じて対応する。 ・広さより内部の環境が重要。 ・冷暖房はしっかりしている必要がある。 ・照明は調整できると良い。 ・特別な設えは必要ないが、集中できる環境が必要。 ・着替え場所はあればより良い。 ・ヨガでは鏡はなくても良い。				・通常のレッスンは 1 時間程度が一般的に多い。前後の準備・片付けを含めて、1.5h 借ることが多い。 ・現在利用しているコバコは発信力が魅力で、色々なことにチャレンジしやすいので今後も利用したい。部屋が狭いので広めの場所ができれば、並行して利用する可能性がある。 ・シニア層は午前中、働いている人や子育て中の方、男性は夜。夜は本郷であれば遅くても 19 時半頃までに終わる。